

平成24年度「みんなの審査会」対象事業の市の方向性
(平成29年2月時点)

事業番号	I-2	事業名	みはら歴史博物館管理運営事業			
所管	文化観光	局	博物館		みはら歴史博物館	課
1. 市の方向性						
事業の方向性	拡充				○	【市の方向性(区分)】 □ 強化・拡充 □ 廃止予定 ■ 改善済(一定の見直しがされた事業) □ 検討中(平成29年度以降に見直しを進める事業)
	現状維持					
縮小						
廃止						
	ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
公金投入の方向性(人件費含む)						
2. 審査結果を踏まえた市としての取組方針						
<p>○ホール運営 管理運営業務の効率化に努めコスト改善を図る。また様々なジャンルの文化芸術事業や体験型イベントを開催するとともに、市民主体の文化交流の場を提供することにより、ホール系文化施設として機能を高め、稼働率の向上と入場者数の増加を図る。</p> <p>○博物館事業 コスト削減を図る一方で、学校教育や他施設との連携により、地域の歴史文化資源を紹介する機能を強化する。併せて市民協働や関係部局との連携により、ロビーギャラリーを活用した集客性の高い展示事業などの充実に努める。</p> <p>○教育連携 児童生徒受入れに係る方策の検討と事業の推進の強化を図る。</p> <p>○その他 入館者増に向け、庁内関連部局や関係機関との連携を一層密にし、各種媒体の積極的な活用により広報宣伝機能を強化を図る。また、案内板の設置をはじめ、駅・バス停等でのPR強化のほか、観光事業等との連携を図り、利用者の利便性の向上と集客促進に努力する。</p>						
3. これまでの検討状況						
<p>○ホール運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年7月よりホール貸出のない金・土・日曜日を利用し、堺市の歴史文化に関わるDVDを無料放映したほか、27年度からは子どもから高齢者まで楽しめる幅広い分野の上映会を開催することで、利用者数の増加と稼働率の向上を図った。 ミュージアム・コンサートをはじめ、市民ボランティアとの協力のもと親子向け体験講座を開催し、集客増とともに稼働率の向上を図った。 総入館者数 H26年度 22,856人 → H27年度 26,271人(15%増) <p>○博物館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域文化資源の掘り起こしを目的とした、開館10周年記念展(平成25年11月2日～12月1日)を開催した。 百舌鳥・古市古墳群関連の展示を開催することで、地域の歴史遺産である黒姫山古墳の位置づけを図った。 地域の貴重な歴史文化遺産である「河内鋳物師」の市内外への発信強化に貢献すべく、「河内鋳物師」に関わる展示を実施した。 堺市博物館、関係部局との連携を強化し、堺の歴史・文化の紹介に資する事業を実施した。 市民協働や関係部課との連携により、ギャラリー等を活用した幅広いジャンルの展示や体験型事業を開催した。 <p>○教育連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育委員会等との連携を密にし、市内の小中学生を対象に、郷土の歴史学習に寄与するとともに館への誘客を促進を図った。 						

**平成24年度「みんなの審査会」対象事業の市の方向性
(平成29年2月時点)**

4. 平成29年度における見直しの内容

平成28年度に引き続き、ミュージアム・コンサートをはじめ、市民ボランティアとの協力のもと親子向け体験講座等を開催し、内容の充実とともに広報活動も強化して、集客増とともに稼働率の向上を図っていく。

主な内容

- ①利用者数の増加と稼働率の向上、市民参加の促進
- ②認知度の向上、広報活動の強化

(夏休み工作講座、ミュージアムコンサート、ギャラリー展示等の実施)

5. 平成29年度予算への反映状況

	平成28年度当初予算	平成29年度当初予算	増減額
事業費	24,689 千円	23,458 千円	▲1,231 千円

6. 今後の取組予定

平成29年度	<p>引き続き、利用者数の増加と稼働率の向上、市民参加の促進、認知度の向上、広報活動の強化を図っていく。</p> <p>(夏休み工作講座、ミュージアムコンサート、ギャラリー展示等の実施)</p>
平成30年度以降	<p>引き続き、利用者数の増加と稼働率の向上、市民参加の促進、認知度の向上、広報活動の強化を図っていく。</p> <p>(夏休み工作講座、ミュージアムコンサート、ギャラリー展示等の実施)</p>